



但馬水産技術センターだより



漁況情報 (G1002号)

平成22年5月12日

兵庫県立農林水産技術総合センター
但馬水産技術センター 発行

脱出リングを装着した ベニズワイかにかごの撮影について

平成22年3月2～3日、兵庫県香住沖のベニズワイ漁場で漁業調査船「たじま」の水中ビデオカメラによる脱出リング付きベニズワイかごの観察を行いました。その中で、ベニズワイの雄がリングより脱出する様子の撮影に成功しましたので紹介します。

1. 撮影場所

香住沖、36° 28.1' N、134° 43.2' E、水深1320m (図1)

2. 使用機材・漁具

- ・水中ビデオカメラ(耐圧2000m)、タイマーによる1時間半ごとに10分間の間欠撮影
 - ・ベニズワイかにかご(漁業用かごに10cm脱出リングを6個装着、餌は冷凍サバ4尾)
- ※ 詳細は図2参照

3. 結果

1. リングの向きと直角に、歩脚から先に脱出するベニズワイが撮影されました(図3)。
2. 入網(水揚げ)したベニズワイの総数は66尾、甲幅は90～128mmで、90mm未満の雄と雌は見られませんでした。
3. これらのことから、前漁期後半より香住のベニズワイかにかご漁業者が装着を進めてきた10cm脱出リング(1個/かご)の有効性が再確認されました。

なお、ホームページには水中映像の動画を掲載しておりますので、是非一度ご覧下さい。

お問い合わせ先：兵庫県但馬水産技術センター (担当：大谷・尾崎[※])

TEL：0796-36-0395 FAX：0796-36-3684

email：nourinc_tajima@pref.hyogo.lg.jp

ホームページ：http://www.hyogo-suigi.jp/tajima/index.htm

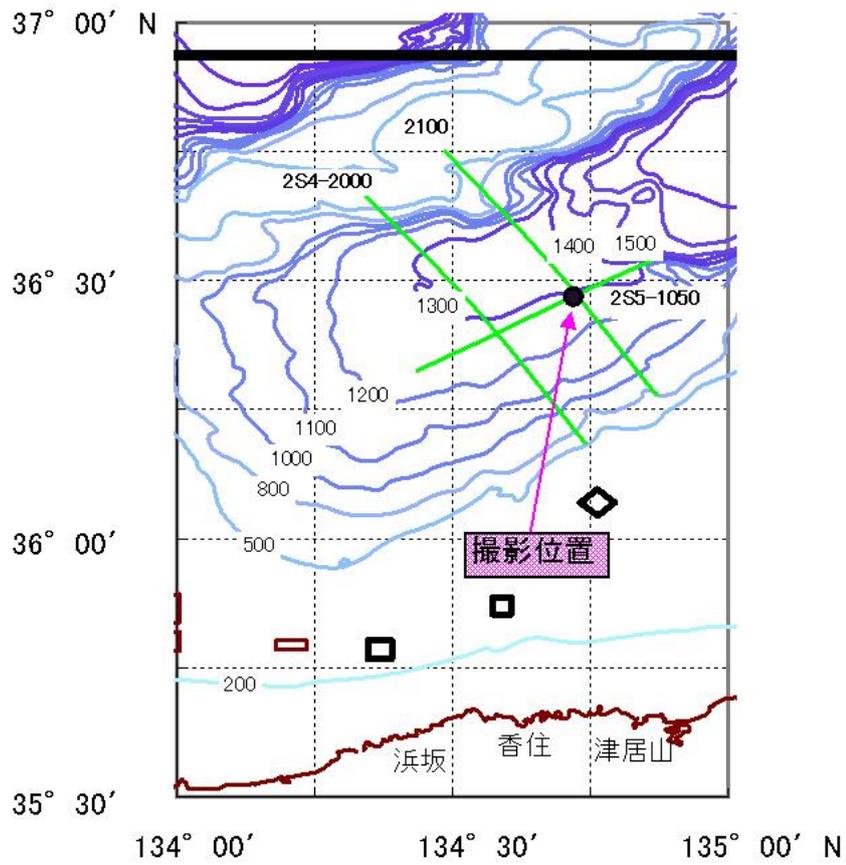


図1 撮影位置

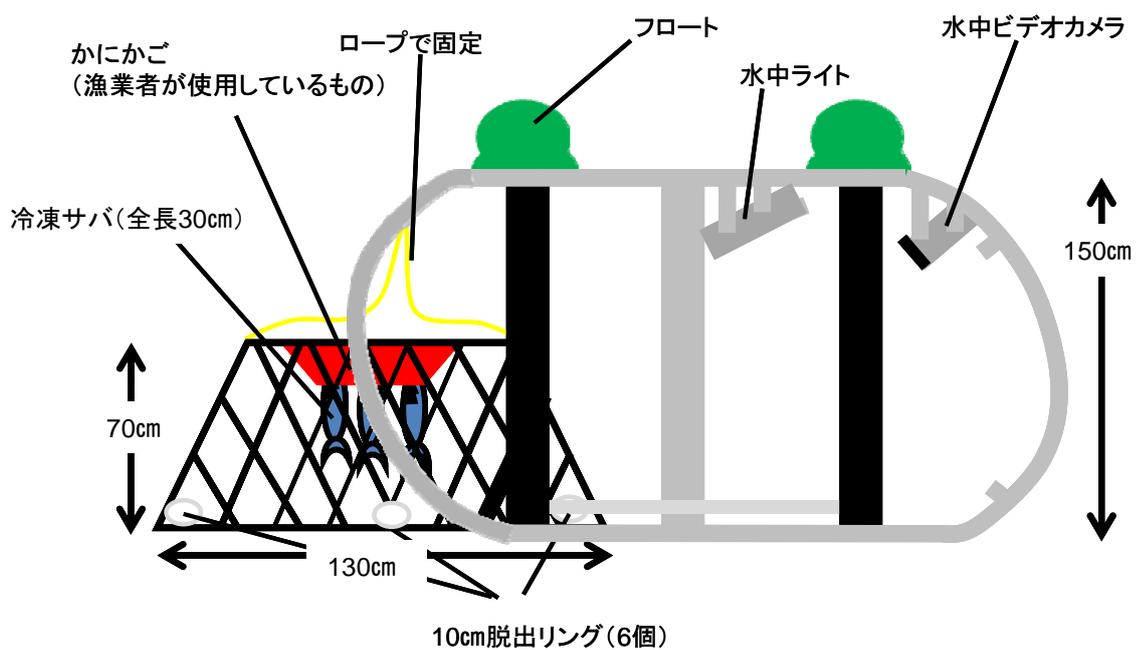


図2 撮影に用いたかごとカメラの設置方法



図3 リングより脱出中のベニズワイ

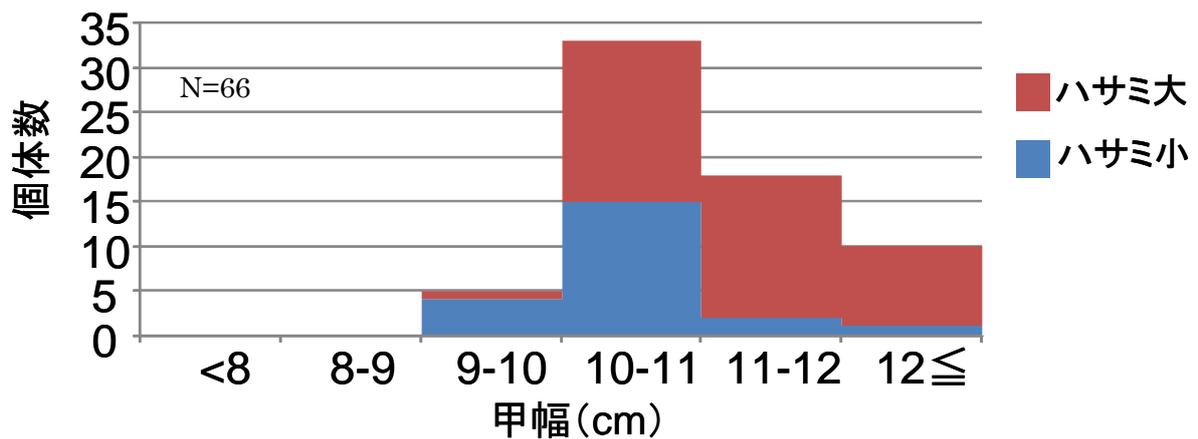


図4 入網したベニズワイの甲幅組成

ハサミ大：最終脱皮を終えた、これ以上大きくならないカニ

ハサミ小：最終脱皮が終わっておらず、これからも大きくなるカニ